

薩摩川内 広報

9 お知らせ版
Vol.527
2026(令和8)年



友だち
募集中



デジタル
広報
薩摩川内
さつませんだい

道路の見通し改善へ

7月31日(金)、市道宮入来線(入来町副田)で、入来建友会(入来地域の建設業者11社)により、道路脇の草木の伐採作業などのボランティア活動が行われました。

これは、8月の「道路ふれあい月間」と10日の「道の日」に合わせて毎年実施されているものです。

猛暑のなか、道路の見通しが改善され、安全で快適な道路環境づくりにつながりました。



ふるさとの夏をみんなで満喫

8月2日(日)から4日(火)の2泊3日で、夏のアドベンチャー「薩摩川内ぼっけものの旅」を実施しました。

市内の児童、生徒31人が、少年自然の家や樋脇地域で、自転車走行や野外炊飯、プール活動、キャンプファイヤーなどに取り組みました。参加者はさまざまな体験を通して心身を鍛えるとともに、友情を育みました。また、年齢の異なる子ども達との集団行動を通して、協力することの大切さを学び、有意義な3日間を過ごしました。



まちの話題

薩摩川内ボーイズ 全国の舞台へ

7月28日(火)、中学硬式野球チーム「薩摩川内ボーイズ」の代表者と選手11人が、第57回日本少年野球選手権大会への出場を報告するために表敬訪問しました。同チームは、6月に開催された鹿児島県支部大会で優勝し、3年ぶり7回目となる全国大会出場の切符を獲得しました。

キャプテンの奥平選手は、全国大会への意気込みを語り、市長から激励の言葉を受けました。



学んで楽しむ、夏の2日間

8月1日(土)・2日(日)の2日間、羽山自治公民館(百次町)で「いおワールドかごしま水族館 出前授業」と「第3回みんな羽山で夏祭り」を開催しました。

出前授業では、海の生き物について楽しく学び、夏祭りでは、琉球國祭り太鼓鹿児島支部による演奏や、ラムネの早飲み大会、飲食コーナーなどが設けられ、会場は大いににぎわいました。



【情報提供：羽山自治会】

地域おこし協力隊の活動を学ぶ

8月5日(水)、セントピア(勝目町)で、隈之城地区総合大学を開催し、地域おこし協力隊の活動について学びました。

当日は、地域おこし協力隊の尾野隊員と毛隊員による講演が行われ、活動内容や地域活性化に向けた取り組みについて理解を深める貴重な機会となりました。また、やきいもスプレッドの試食や川内看護専門学校の学生も見学を訪れ、参加者にとって学びの多い時間となりました。



【情報提供：隈之城地区コミュニティ協議会】